

シアノフィシン合成酵素 (L-アルギニン添加)

Cat. No. EXWM-5747

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

活性にはMg²⁺が必要です。この酵素とEC 6.3.2.29、シアノフィシン合成酵素 (L-アスパラギン酸付加) は、シアノバクテリアに特有で一時的な窒素貯蔵として機能するタンパク質細胞内包体であるシアノフィシンの伸長に必要です。両方の酵素は同じタンパク質に存在しますが、異なる活性部位を持っています。L-AspとL-Argの両方が存在しなければ、いずれの酵素も有意な活性を示しません。カナバニンとリジンはアルギニンの代わりにポリマーに取り込まれることがあります。

別名

CphA (あいまい) ; CphA1 (あいまい) ; CphA2 (あいまい) ; シアノフィシン合成酵素 (あいまい) ; マルチL-アルギニル-ポリL-アスパラギン酸合成酵素 (あいまい)

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 6.3.2.30

CAS登録番号

131554-17-1

反応

ATP + [L-Asp(4-L-Arg)]_n-L-Asp + L-Arg = ADP + リン酸 + [L-Asp(4-L-Arg)]_n+1

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。